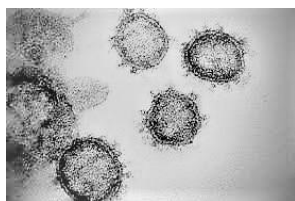


中部地域の皆様へ

COVID-19



# 新型コロナウイルス感染症 スマホを使って即問診！

中部地区医師会PCR検査システムの活用について

中部地区医師会では、新型コロナウイルス感染症のPCR検査までの問題点として浮き彫りとなった、地域住民や医療機関からの検査依頼を国の判断基準から検査が受けられない、電話による連絡が取りにくい、県内検査機関が少なく県外での検査となり結果報告まで時間がかかる等の対策が重要なカギとなることから、これらの問題を解決すべくこの度PCR検査センターを**8月3日より**設置する事になりました。



更に当医師会はPCR検査センターを設置するに当たり、携帯サイトを開設致しました。

**新型コロナ感染症を疑う方が、**新型コロナウイルス感染症の検査が必要かどうかの問診により迅速・安全・効率的に判断できるシステムとなっており、**検査が必要な場合には診察、検体採取を行う医療機関(中部地区の協力医療機関)を紹介するシステム**です。※紹介となった場合は必ず医療機関への電話予約が必要

**中部地区にお住まいの方で、発熱や渡航歴、接触歴等により新型コロナウイルス感染症を疑わせる症状のある方は、下記のQRコードより携帯サイトにアクセスするか、中部地区医師会ホームページに記載されているQRコードよりアクセス願います。**

[問診サイトQRコード](#)



令和2年8月3日

## Web 問診システムを介して受診される方へ

Ver.3.2

- 飲食や歯みがき、のどスプレーなどの使用があれば、唾液採取までに 1 時間あける必要があります。
- 来院後、診察までに 15 秒間の呼吸回数を数えてください。
- 診察の結果で PCR 検査が必要か判断します。
- PCR が必要な場合は唾液を採取します。
- 回収時に指示をするので、指示された方法で容器を提出してください。
- 結果判明まで土日祝日を除いて 1-2 営業日、またはそれ以上かかることがあります。この間に症状が重くなる場合は**早めに救急病院を受診してください**。この場合、事前に電話をして受診方法確認してください。
- 結果が判明したら電話で連絡します。
- PCR の感度は一番よい条件でも 80～90%です。つまり検査をしても 10～20%は検出できません。
- 検査結果が陰性であっても新型コロナウイルス感染を完全に否定することはできません。次ページの内容を参考に不要不急の外出や高齢者、慢性疾患がある方への接触は控えてください。
- お薬を希望する方はおっしゃってください。

<検査結果が**陽性**の場合>

保健所および県新型コロナウイルス感染症対策本部より連絡があるのでその指示に従ってください。

<検査結果が**陰性**の場合>

保健所から濃厚接触者として特定された方

- 保健所の健康観察が継続されます。
- 最終接触日から 14 日間は不要不急の外出を控えるなどの指示に従ってください。
- 出勤・登校についても保健所の指示に従ってください。
- 健康観察中に発熱などの症状があれば、保健所に相談してください。

一般の方（医師会ウェブサイト経由・COCOA 通知など）

- 次の 2 項目を満たすまでできるだけ自宅療養してください。
  - ① 症状が起きた日を 0 日とし、発症から 7 日間経過していること。
  - ② 解熱剤を内服せずに解熱後 72 時間が経過し、発熱以外の症状が改善傾向にあること。
- 症状が持続する場合は県新型コロナウイルス感染症コールセンター（098-866-2129）か管轄の保健所に相談してください。

# 濃厚接触者の定義

厚生労働省ウェブサイトより抜粋

- 新型コロナウイルス感染者から、ウイルスがうつる可能性がある期間（発症2日前から入院等をした日まで）に接触のあった方々について、関係性、接触の程度などについて、保健所が調査（積極的疫学調査）を行い、個別に濃厚接触者に該当するかどうか判断します。
- 接触確認アプリを利用いただくと、陽性者と、1 m以内、15分以上の接触の可能性がある場合に通知が行われ、速やかな検査や治療につながります。
- 15分間、感染者と至近距離にいたとしても、マスクの有無、会話や歌唱など発声を伴う行動や対面での接触の有無など、「3密」の状況などにより、感染の可能性は大きく異なります。そのため、最終的に濃厚接触者にあたるかどうかは、このような具体的な状況をお伺いして判断します。

**※濃厚接触者かどうかの判断は管轄の保健所に相談してください。**